

臨港道路廿日市草津線 整備促進に関する要望書



広 島 県

広 島 市

廿 日 市 市

広島はつかいち大橋4車線化整備促進期成同盟会

平素より国際拠点港湾広島港の整備拡充につきましては、格別のご理解とご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

広島県は、重厚長大から先端分野まで多種多様な「ものづくり産業」が集積し、製造品出荷額等が平成27年には、約10兆3千億円と全国の約3%を占める中四国以西最大の工業県であります。とりわけ、広島港背後の2市2町には地域基幹産業である自動車メーカーをはじめ、多くの自動車関連産業が立地しております、その製造品出荷額は、広島県全体の約33%を占めております。

国際拠点港湾広島港の港湾物流を支える臨港道路廿日市草津線は、広島湾岸の東西を結ぶ広島南道路の一部を構成する主要幹線道路であり、広島広域都市圏内の24の市町が連携し、圏域経済の活性化と圏域内人口200万人超の維持を目指す「200万人広島都市圏構想」の実現に大きく寄与する重要な役割を有しております。また、大規模地震発生における緊急物資の輸送道路に指定されており、防災機能も担っております。

臨港道路廿日市草津線の整備を進めている五日市・廿日市地区は、物流関連・生産ゾーンとして位置づけられ、物流関連企業の集積促進や世界標準LNG船の入港開始、さらには大型客船の五日市岸壁への寄港回数が増加するなど、地域産業の活性化が図られており、物流活動やにぎわい創出に向けた動きが盛んになっております。今後も、社会情勢や港湾物流の動向等の変化に合わせ、新たな産業用地の創出などを進め、将来にわたって、企業の産業活動を支え、地域経済を発展させるためにも、本路線の4車線化による交通ネットワークの強化が欠かせないものとなっております。

予算確保にご尽力いただいたことにより、平成29年2月にⅠ期区間である、新八幡川橋東詰交差点から広島はつかいち大橋東詰交差点までの4車線化が完成し、唯一の2車線区間となる広島はつかいち大橋東詰交差点から西詰交差点までのⅡ期区間についても、早期の完成に向けた構造検討委員会における検討結果を踏まえ、コスト削減を図り、本年1月に着工式典を行い、現地着手しております。

臨港道路廿日市草津線の全線4車線化は、広島港の利用や企業立地の促進につながり、物流の効率化、企業活動の活性化、インバウンド観光の振興による地域のにぎわい創出が図られるものであり、港湾管理者・地元自治体・経済界として、その早期完成を強く願っております。

つきましては、平成31年度の予算編成にあたり、**臨港道路廿日市草津線全線の早期完成に向けた予算確保**について、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年 7月25日

広島県知事 湯崎英彦

広島市長 松井一實

廿日市市長 真野勝弘

広島はつかいち大橋
4車線化整備促進
期成同盟会長 細川匡

広島はつかいち大橋4車線化整備促進期成同盟会員

会長	廿日市商工会議所会頭	細川 匡
副会長	広島商工会議所会頭	深山 英樹
"	広島経済同友会代表幹事	池田 晃治
"	広島商工センター 地域経済サミット会長	伊藤 學人
会員	一般社団法人はつかいち 観光協会代表理事長	塩田 ひとし
"	廿日市市木材港運送協議会長	戸田 拓夫
"	広島県トラック協会西広島支部長	西尾 保幸
"	広島市木材同業組合長	岩本 敏明
"	広島西部木材振興協同組合理事長	小城 林勲
"	広島西部木材同業組合長	村上 寛
"	広島貯木施設協同組合理事長	田丸 直文

(順不同)

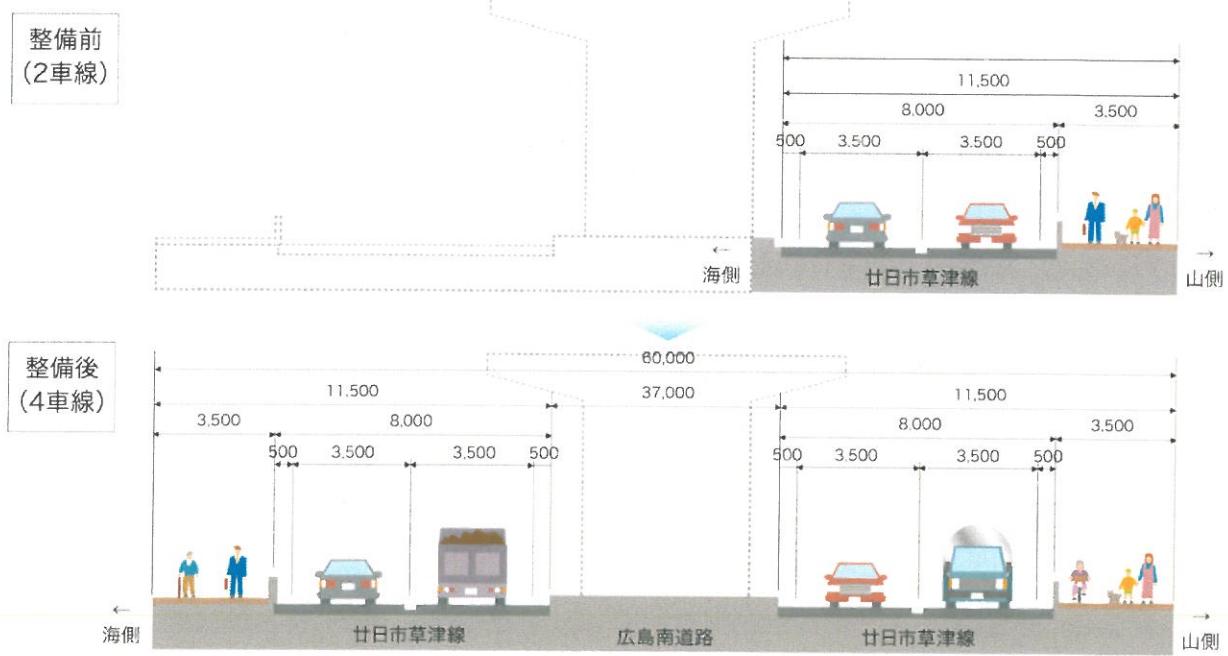
【臨港道路廿日市草津線】

(平面図)



| 断面图

■臨港道路廿日市草津線 標準断面図



図面：広島県提供

地域の企業活動を支える物流基盤の強化

広島港

臨港道路廿日市草津線4車線化事業

【事業効果】 ◆港湾物流の円滑化・効率化

◆大規模地震発生時における緊急物資輸送及び企業活動継続

◆インバウンド観光の振興、物流関連企業の集積、企業活動の活性化

臨港道路廿日市草津線4車線化事業 (H30.1.20 II期工事起工式)

五日市地区 物流関連企業の進出

企業活動の活性化

インバウンド観光の振興

【事業効果】 ◆港湾物流の円滑化・効率化
◆大規模地震発生時における緊急物資輸送及び企業活動継続
◆インバウンド観光の振興、物流関連企業の集積、企業活動の活性化

【事業概要】

- 臨港道路廿日市草津線整備事業 (4車線化) L=2.9km
- Ⅰ期区間 L=1.3km H29年2月開通
- Ⅱ期区間 L=1.6km H30年6月開通

【開港セレモニー】 H30.6.16 國土交通大臣視察

年度	回数	乗客数 (千人)
H27年度	6回	乗客数 7,200
H28年度	13回	乗客数 38,320
H29年度	13回	乗客数 45,370
H30年度	15回 (H30.4月現在の見込み)	乗客数 56,671